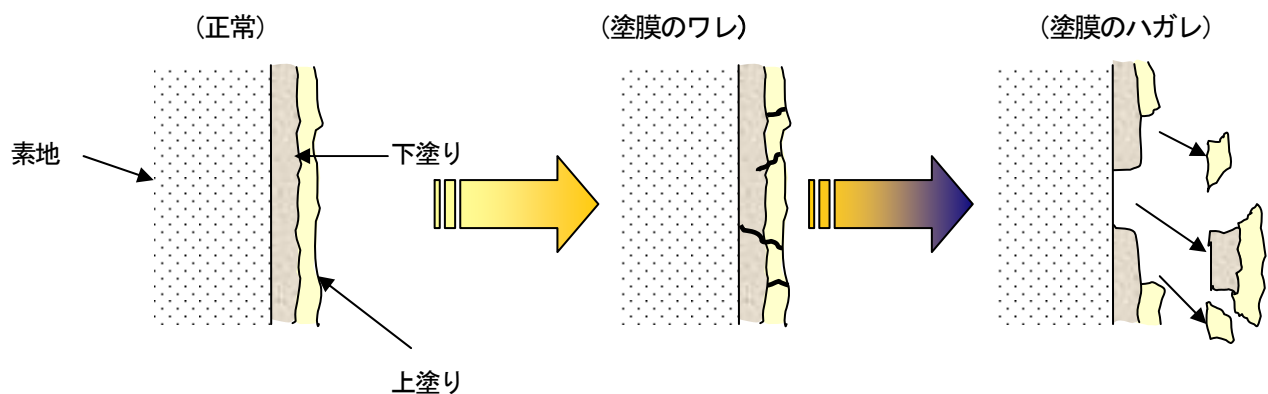


塗膜の浮き・ワレ・ハガレ現象

部位：バルコニー手摺（塗膜剥離）



(解説)



- ・ 下地（素地）と塗膜の層間・上塗り塗膜の層内において、経年劣化（日射・雨水・温度の冷暖等）による影響から、塗膜表面（上塗り材）のワレ・下塗り材のワレへと進行し塗膜の付着力低下によるハガレ現象へと至る現象である。このような状況になれば、劣化した塗膜の除去費用が必要となるばかりでなく、下地の保護を目的とした塗膜性能が活かせず、下地の劣化を促進させる事にもなりますので、早期の処置が必要です。